

■施工手順

1. 養生

(1) 枠廻り、柱、巾木、見切り等にパテ、糊等が付着しないように養生する。

2. コアシート張り

(1) 「コアシート」裏面に糊付け機を使用し、専用接着剤「タフタ」を均一に塗布する。

(2) 養生袋「カンガルー」内で5～10分間のオープンタイムを取り、下地に貼り付ける。

(3) 完全に乾燥させる。(乾燥時間の目安：2～3時間)

※ 下地に大きな欠損部、凹部がある場合は、「コアシート」を施工する前に「シールパテ」でパテ処理をしておく。

3. クロス貼り

(1) クロス貼り専用接着剤「ルーアマイルド」18kgを約50%の水(約9L)で希釈し、糊付け機械にてクロス裏面に均一に塗布する。

(2) 養生袋「カンガルー」内でクロスに適合したオープンタイムを取った後、貼り合わせる。

(3) ジョイント部は突き付け施工にて行う。重ね切りを行う場合は、下地を切らないよう「PP下敷きテープ」(350-126)等を使用する。

■使用商品
(施工㎡数)

●コアシート

商品番号	規格
316-321	960mm×100m 巻
316-322	960mm×50m 巻

●タフタ

商品番号	荷姿	コアシート糊付㎡数
216-001	18kg	100m
216-005	12kg	50m
216-006	1kg×16	6m

●シールパテ

商品番号	荷姿	施工㎡数
273-701	18kg	250㎡/18kg
273-702	4kg×4	50㎡/4kg

●ルーアマイルド

商品番号	荷姿	施工㎡数
213-701	18kg	150㎡/18kg

■注意事項

- ① はみ出したパテ、接着剤は直ちに清水にて拭き取って下さい。
- ② クロス貼り後、3～4日間は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めて下さい。
- ③ 施工は5℃以上で行って下さい。
- ④ 下地クロスの種類、状態によっては重ね貼りができない場合もあります。
- ⑤ 通気性の少ないクロスの場合、クロス施工後に膨れが生じる事がありますので充分注意して下さい。
- ⑥ 表面に汚れ、油分が付着している場合、中性洗剤等で除去し、固く絞った雑巾で拭き取り乾燥させた後施工して下さい。
- ⑦ 「コアシート」を使用する際は事前に下地へ試験施工し、接着性を確認した後、本施工して下さい。
- ⑧ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工して下さい。
- ⑨ コーナー、見切り部分の剥がれ防止に「ジョイントコークA」の使用をお勧めします。
- ⑩ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、充分にご理解頂いた上でご使用下さい。